

「信書の送達サービス受付用への115番の使用に関する検討会」
開催要綱（案）

1. 目的

現在、電気通信番号115番は、電報受付機能に利用することとなっており、NTT東西の電報受付に使用されている。

他方、特定信書便事業者及び郵便事業株式会社により、電話・FAXを利用して通信文等を引き受け、信書を送達するサービス（以下「信書の送達サービス」という。）が提供されているが、現行制度上、信書の送達サービス受付用には、115番は使用できないこととなっている。

本会は、信書の送達サービスの状況、特定信書便事業者等からの要望、国民利用者の意識などを踏まえ、信書の送達サービス受付用番号への115番の使用に関して検討を行うことを目的として開催する。

2. 名称

本会の名称は、「信書の送達サービス受付用への115番の使用に関する検討会」と称する。

3. 検討事項

本会は、以下の事項について検討する。

- (1) 信書の送達サービス受付用番号への115番の使用について
- (2) 信書の送達サービス受付用番号への115番の使用に係る望ましい接続方法について

4. 構成及び運営

- (1) 本会は、総合通信基盤局長の検討会として開催する。
- (2) 本会の構成員は、別紙のとおりとする。
- (3) 本会には座長及び座長代理を置く。
- (4) 座長は本会構成員の互選により定め、座長代理は、本会構成員の中から座長が指名する。
- (5) 座長代理は、座長を補佐し、座長不在のときは座長に代わって本会を招集し、主宰する。
- (6) 本会は、必要があると認めるときは、構成員以外の者から意見を徴することができる。
- (7) 本会の議事は、特段の事情がある場合を除き公開を原則とし、透明性の確保に努める。
- (8) その他本会の運営方法は、座長が定めるところによる。

5. 開催期間

本会は、平成20年4月から平成20年9月までを目途として開催する。

6. 庶務

本会の庶務は、総務省総合通信基盤局電気通信事業部電気通信技術システム課番号企画室が行う。

別紙

「信書の送達サービス受付用への115番の使用に関する検討会」構成員

(敬称略、五十音順)

あいだ ひとし 相田 仁	東京大学 大学院工学系研究科教授
あだち なるお 安達 成生	株式会社ヒューモニー 取締役営業部長
いちい しんご 一井 信吾	東京大学 大学院数理科学研究科准教授
いとう のりあき 伊東 則昭	株式会社エヌ・ティ・ティ・ドコモ 取締役執行役員 経営企画部長
いとう ひろし 伊東 博	株式会社KDDIエボルバ 代表取締役社長
おきなか ひでお 冲中 秀夫	KDDI株式会社 執行役員 技術渉外室長
かたやま やすよし 片山 泰祥	西日本電信電話株式会社 取締役 ネットワーク部長
かとう よしふみ 加藤 義文	社団法人テレコムサービス協会 技術・サービス委員会 委員長
かわむら まきこ 河村 真紀子	主婦連合会 副常任委員
きたたに ひろあき 北谷 宏朗	株式会社プライムステージ 代表取締役
さかた しんいちろう 坂田 紳一郎	社団法人電気通信事業者協会 専務理事
さとう さだひろ 佐藤 貞弘	ソフトバンクBB株式会社 執行役員 コミュニケーション・ネットワーク本部長 兼 ソフトバンクテレコム株式会社 執行役員 コミュニケーション・ネットワーク本部長 兼 ソフトバンクモバイル株式会社 執行役員 コミュニケーション・ネットワーク本部長
たかはし いずみ 高橋 泉	株式会社KSGインターナショナル 代表取締役
とよみつ はつみ 豊満 初美	株式会社おくやみネット 代表
ながた みき 長田 三紀	NPO法人東京都地域婦人団体連盟 事務局次長
みとも ひとし 三友 仁志	早稲田大学 大学院国際情報通信研究科教授
やまぐち しゅんぞう 山口 舜三	株式会社ジュピターテレコム 取締役 J:COMカンパニー パイオニアプレゼンター
やまざき かつよ 山崎 勝代	郵便事業株式会社 郵便事業本部郵便事業部長
よしむら たつひさ 吉村 辰久	東日本電信電話株式会社 取締役 ネットワーク事業推進本部設備部長